

11月9日(月)～15日(日)は、秋の全国火災予防週間です。調理中はこのろから離れないようにしましょう!

特集2



緑区の

消防団

を紹介します



つゆき けんぞう
露木 健造
緑消防団長の
コメント

消防団に入団すると、訓練等により『消火、救急、救助』などの知識、技術が身に付き、自身や家族をはじめ、地域の安全に役立てられます。
皆さんの入団、お待ちしております!

緑消防団は、緑区内東部を管轄する第一分団、中央南部を管轄する第二分団、中央北部を管轄する第三分団、西部を管轄する第四分団で構成され、4つの分団の中に18の班があります。
令和2年9月1日現在、男性301人、女性54人、合計355人の緑消防団員がいます。
緑消防団の定員は370人、現在の定員に対する充足率は95.9%です。

こんな活動をしています!

訓練



火災現場での消火活動や大規模災害を想定した訓練を行っています。
また、各地域で開催される地域防災拠点訓練や、消火・避難訓練などに参加しています。

災害出動



火災が発生した際は、**自宅や職場から現場に駆け付け、消火活動を行います**。発生場所によっては、消防隊より先に到着することもあるため、初期消火や消防隊の後方支援などの活動をしています。

防災指導



各地域のニーズや対象年齢に沿ってさまざまな防災指導に取り組んでいます。
初期消火箱・消火器を使用した消火方法や、起震車・煙体験ハウスを使用した避難方法を地域の皆さんへ伝えています。

救命講習



けがをした、突然倒れたなど万一のときに、救急車が到着するまでの対応として、**応急手当や心肺蘇生法、AEDの使い方**などを、講習会を通して指導しています。

広報



緑区内で行われる各種イベントに参加し、**消防団車両展示やミニ防火衣着体験など、消防団活動を紹介して地域との交流**を図っています。

緑消防団員募集中



消防団員は非常勤特別職の公務員です。普段は自分の仕事や学業をしながら、災害発生時、日常の防災啓発など、必要な時に活動しています。
緑消防署では随時消防団員を募集しています。少しでも関心があれば気軽に下記問合せ先まで連絡してください。

入団資格

緑区内在住・在勤・在学の18歳～69歳(定年70歳)

報酬

【年額報酬】34,000円から(年間を通じて活動した場合に支給)
【出勤報酬】
災害出動 3,400円/1回
訓練・防災指導等 2,400円/1回

その他

被服(制服・活動服)貸与
公務災害補償制度あり
5年以上勤務した場合、退職報償金を支給



緑消防団

団員紹介

夫婦で仲良く活動中!

すずき よしかず
AEDを手に持つ鈴木 義一 団員(左)と
すずき かなこ
鈴木 佳奈子 団員(右)▶



鈴木 義一 団員

自分の家族、地域の皆さんを守るために、**消防団員として身に付けた応急手当やAEDの取り扱い方法の知識や技術は、職場の同僚が急病の際の119番通報に役立ちました。**

夫婦で活動していると防災に関する知識や技術について、いつでも話し合うことができるので、その内容を地域防災へ生かしていきたいなと思います。

鈴木 佳奈子 団員

先に消防団員として活動している夫とその仲間に誘われて消防団へ入団しました。

夫婦で活動しているので、近所の皆さんからとても心強いと何かと頼りにされています。

高校生団員です!

うえの ゆうへい
上野 雄平 団員(左)と
うえの よしのぶ
お父さんの上野 慶延 団員(右)▶



上野 雄平 団員

子どもの頃、ボランティア活動をしたときに「ありがとう」とお礼を言われたことがとても嬉しくて、大人になったら「人のために尽くしたい」と思っていました。

また、消防団員の父の背中を見て育ちましたので、私も地域に貢献したいと思い消防団へ入団を決意しました。

現在、高校3年生で大学受験の勉強中ですが、大学卒業後には、消防士になって人命救助の最前線で活躍する救助隊員として活動することが夢です。

さまざまな皆さんが活躍しているんだね!

